

名正運輸

平家 光人さん

【愛知】名正運輸（加藤 新一社長、愛知県飛島村）

280人のドライバーの社員総会で、5年間、デのうち、1年以上100点をシタルタコグラフの成績が継続するドライバーは全体100点を継続したとして表彰を受けた平家光人氏（60）。愛知―静岡を週6

日運行し、体力的にも厳しい手積み手下ろしが主体となる食品の店舗配送をこなす中、達成した金字塔だ。

デジタコ5年間100点

の2割程と、社内の安全レベルは高い。こうした中、平家氏の記録は唯一、表彰制度を始める5年以上前から続く成績で、後身ドライバーの目標となっている。

車両管理部の山口嘉公部長は「デジタコで良い成績を上げることが、必然的に事故防止と環境への意識高揚につながる。若いドライバーの手本となるよう、平家氏には今後も長く後進に

背中を見せ続けてもらいたい」と期待する。

平家氏は、100点継続の秘けつを「運転中は常に気を抜かず、うっかりミス

を無くすことと、車間を十

もらい事故回避 心掛け

分に開けることが一番」と話す。特に相手からのもらい事故が絶対ないよう「不

毎日きちんと睡眠を取ることや、成績を意識せず事故防止のみに集中する運転を心掛ける。休みの日は午前中いっぱいを家の掃除に費やす掃除好き。トラックも、感謝を示すためにしっかり手入れしている。

山歩きや城跡巡り、ソフトボールのほかに映画や読書、将棋などと多趣味。引退後は、日本中をキャンピングカーで旅することを夢見ており、その日までの100点継続を誓っている。

自然な動きをするクルマをいち早く察知する」など、周囲への配慮を怠らない。

（梅本誠治）

